

岐阜県福祉人材総合支援センター 研修事業概要

令和6年度 事業計画

令和5年度 事業実施状況

令和6年3月

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

岐阜県福祉人材総合支援センター

目 次

1	岐阜県福祉人材総合支援センターの概要・・・・・・・・・・	1
2	令和6年度研修カリキュラム等概要・・・・・・・・・・	2
3	令和5年度研修事業実績概要・・・・・・・・・・	5
4	令和5年度研修事業実施詳細・・・・・・・・・・	7
5	資料・・・・・・・・・・	15
	(1) 受講者の概要と傾向（アンケート結果より）	
	(2) 受講者アンケート結果（抜粋）	
	(3) 岐阜県福祉人材総合支援センター研修検討委員会規程	

1 岐阜県福祉人材総合支援センターの概要

(1) 沿革

平成 5 年 4 月 1 日、岐阜県福祉人材センター設置

平成 9 年 4 月 1 日、岐阜県福祉研修センター設置

平成 21 年 4 月 1 日、岐阜県福祉人材総合対策センターとして統合

平成 30 年 4 月 1 日、岐阜県福祉人材総合支援センターに名称変更

(2) 名称

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

岐阜県福祉人材総合支援センター

(3) 所在地

〒500-8385 岐阜市下奈良 2 丁目 2 番 1 号

岐阜県福祉・農業会館内

TEL 058-278-1823 (直通)

FAX 058-276-2571

ホームページアドレス (研修情報)

<https://www.winc.or.jp>

(4) 業務

- 福祉従事者の養成及び資質の向上のための研修の実施
- 研修方法の研究開発
- 研修事業に関する情報の収集、管理及び情報の発信

(5) 案内図



【公共交通機関】

- 名鉄岐阜 (神田町通り) 1 番のりば、JR 岐阜 5 番のりばから、岐阜バス加納島線「OKBふれあい会館」行き (約 25 分) 終点下車徒歩約 3 分

令和6年度 研修カリキュラム等概要

(1) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

No.	研 修 名	対象者	定員	開催日 会場	目的
1	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈初任者・会場受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3年以内の福祉・ 介護職員 (保育所を除く)	30	8月 7日(水) 8月 8日(木) 大垣市情報工房	サービス提供者、チームの一員とし ての基本を習得するとともに、福祉 職員としてのキャリアパスの方向を 示唆する (無資格者には資格取得を推奨す る)
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈初任者・Zoom受講コース〉		80	7月 4日(木) 7月 5日(金) 事務局:福祉・農業会館 6階会議室	
2	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈中堅職員・会場受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3～5年程度で管 理職を除く福祉・介護 職員 (保育所を除く)	30	8月22日(木) 8月23日(金) 大垣市情報工房	中堅職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、中堅 職員としてのキャリアアップの方向 を示唆する
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈中堅職員・Zoom受講コース〉		80	7月25日(木) 7月26日(金) 事務局:福祉・農業会館 6階会議室	
3	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈チームリーダー・ 会場受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、主任・係 長・課長等の役職にあ る福祉・介護職員 (保育所を除く)	30	9月 4日(水) 9月 5日(木) 不二羽島文化センター	チームリーダー等の役割を遂行する ための基本を習得するとともにチー ムリーダーとしてのキャリアアップの 方向を示唆する
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈チームリーダー・ Zoom受講コース〉		80	9月19日(木) 9月20日(金) 事務局:福祉・農業会館 6階会議室	
4	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈管理職員コース〉	県内の社会福祉施設・市町 村社会福祉協議会に勤務 し、管理者またはそれらに準 ずる役職にある福祉・介護 職員 (保育所を除く)	30	9月12日(木) 9月13日(金) 大垣市情報工房	管理職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、管理 職員としてのキャリアアップの方向 を示唆する

※受講定員・会場・受講方法についてはあくまで予定であり、今後変更になることがあります。

(2) 課題別研修

No.	研 修 名	対象者	定員	開催日 会場	目的
5	失敗しない 福祉職員マナー研修	経験年数概ね3年以 内の福祉施設・介護 サービス事業所に勤務 する職員	会 場 30 Zoom 50	6月 4日(火) テクノプラザ	社会人としての基本的な接遇マナー をはじめ、福祉や介護サービス提供 のための資質向上を図る
6	すぐに身に付く 介護職員記録研修	高齢者・障がい者(児) 施設・介護サービス事 業所等に勤務する経 験年数概ね3年以内 の介護職員	会 場 30 Zoom 50	6月10日(月) 不二羽島文化センター	介護記録の意義を再認識するととも に、記録作成のポイントなど、必要 な知識や技術を具体的に習得する
7	学んで実践 クレーム対応研修	福祉施設・介護サービ ス事業所等に勤務する 職員	会 場 30 Zoom 60	6月20日(木) テクノプラザ	クレームの予防、解決に向けた適切 な対応方法を学びながら、福祉施設 等事業者の資質の向上を図る
8	知って助かる リスクマネジメント研修	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する介 護職員、または管理・ 運営責任者等	120	7月1日(月)～ 8月15日(木) 【期間限定動画視聴】	福祉・介護現場における事故防止 への取り組みと事故発生時の対応 を学ぶ 特に、平成30年10月、県高齢福祉 課において「岐阜県介護保険施設 等における事故発生の防止及び発 生時の対応マニュアル」が作成され たことを踏まえ、職場に持ち帰ること も含め、リスク管理について学ぶ

No.	研 修 名	対象者	定員	開催日 会場	目的
9	職員間のよい人間関係の 築き方研修	福祉施設・介護サ ビス事業所に勤務する職 員	Zoom 70	7月 8日(月) 完全オンライン	働く職員が広く心のコントロール手 法を学ぶとともに、管理・リーダー職 にとっては職場内の人間関係のトラ ブル解決の方策を見出し、離職防止 に努めることを目標にする
10	福祉施設のための 広報・ブランディング研修 【経営協コラボ研修】	福祉施設・介護サ ビス事業所に勤務する広 報担当職員、事務長、 施設長	会 場 30 Zoom 50	7月18日(木) テクノプラザ	福祉施設の広報やブランディングに ついての考え方、情報発信を行う中 で必要なルールの整備や運用方法 等を学ぶ
11	介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座① 〈認知、感覚、運動等〉	高齢者、障がい者(児・ 難病等を含む)施設・事 業所等に勤務する介 護職員	会 場 30 Zoom 60	7月31日(水) 大垣市情報工房	介護職が保健・医療の専門職と連 携し、利用者に適切なサービスを提供 するために必要な知識を習得する
	介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座② 〈循環、呼吸、消化等〉	高齢者、障がい者(児・ 難病等を含む)施設・事 業所等に勤務する介 護職員	会 場 30 Zoom 50	9月27日(金) テクノプラザ	介護職が保健・医療の専門職と連 携し、利用者に適切なサービスを提供 するために必要な知識を習得する
12	災害時に役立つ 介護技術研修	福祉施設・介護サ ビス事業所に勤務する職 員	会 場 50	8月26日(月) 不二羽島文化センター	介護職員の災害時における役割や 対応を学ぶとともに、身近にあるも のを利用した介護技術を学びながら、 平時からの災害に対する心構え を習得する
13	みんながいいき 福祉の職場改善研修	福祉施設・介護サ ビス事業所に勤務する経 験年数概ね5年以上 のリーダー・管理職ク ラスの職員	会 場 30 Zoom 50	10月 2日(水) 大垣市情報工房	福祉の職場において必要なリー ダーシップや業務改善方法を学び、 ワークライフバランスを実現する働 きやすい職場づくりを目指す。また、 人材育成のためのティーチングと コーチングの効率的・実践的なスキ ルと使い分けを学ぶ
14	心を整える セルフケア研修	福祉施設・介護サ ビス事業所に勤務する職 員	Zoom 100(50×2)	10月11日(金) 完全オンライン	近年メンタル不調など休職を余儀 なくされる職員が増加する中、自分 の心を守りストレスに対処していく 方法を身につけて日々の業務を遂行 していくことを目的とする
15	虐待にならない スピーチロック回避研修 〈会場受講コース〉	福祉施設・介護サ ビス事業所に勤務する職 員	会 場 50	10月18日(金) 大垣市情報工房	利用者の行動を制限してしまう恐れ のある「スピーチロック」をなるべく 使わず、相手を受け入れる言葉に 言い換える方法を学び、虐待の予 防につなげる
	虐待にならない スピーチロック回避研修 〈Zoom受講コース〉	福祉施設・介護サ ビス事業所に勤務する職 員	Zoom 70	10月25日(金) 完全オンライン	利用者の行動を制限してしまう恐れ のある「スピーチロック」をなるべく 使わず、相手を受け入れる言葉に 言い換える方法を学び、虐待の予 防につなげる
16	ワンチームで ターミナルケア研修	福祉施設・介護サ ビス事業所に勤務する介 護や看護の業務に従 事する職員	会 場 30 Zoom 50	11月13日(水) 大垣市情報工房	終末期を迎える利用者等が安心し て生活出来るよう、ターミナルケア に取り組むために必要な知識や技 術を習得する
17	ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修	福祉施設・介護サ ビス事業所に勤務する職 員	会 場 50	11月22日(金) ワークプラザ岐阜	「ナラティブ・アプローチ」の理論 を学び、福祉の現場で活用する手 法を身につけ、支援につなげるこ とを目標とする

No.	研 修 名	対象者	定員	開催日 会場	目的
18	元気な職場 メンタルヘルス研修	福祉施設・介護サービス事業所等の管理者 および人事・労務管理者等	会 場 30 Zoom 50	11月27日(水) 大垣市情報工房	メンタルヘルス(心の健康)の基礎知識を学ぶとともに、心の健康促進と不調の予防への対応策を学ぶことにより、職場や組織におけるメンタルヘルスマネジメント力の向上を図る
新 19	自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	会 場 30 Zoom 50	12月 5日(木) 不二羽島文化センター	福祉・介護現場におけるカスタマーハラスメントについてどのように対処していけば良いのかを学ぶ

※受講定員・会場・受講方法についてはあくまで予定であり、今後変更になることがあります。

令和5年度 研修カリキュラム等実績概要

(1) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

No.	研 修 名	対象者	定員 【受講者数】 【修了者数】	開催日 会場	目的
1	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 【初任者・会場受講コース】	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3年以内の福祉・ 介護職員 (保育所を除く)	30 【50】 【49】	7月12日(水) 7月13日(木) 大垣市情報工房	サービス提供者、チームの一員とし ての基本を習得するとともに、福祉 職員としてのキャリアパスの方向を 示唆する (無資格者には資格取得を推奨す る)
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 【初任者・Zoom受講コース】		70 【70】 【69】	8月30日(水) 8月31日(木) 事務局・福祉・農業会館 6階会議室	
2	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 【中堅職員・会場受講コース】	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3～5年程度で管 理職を除く福祉・介護 職員 (保育所を除く)	30 【43】 【41】	8月 9日(水) 8月10日(木) 大垣市情報工房	中堅職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、中堅 職員としてのキャリアアップの方向 を示唆する
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 【中堅職員・Zoom受講コース】		80 【70】 【68】	7月27日(木) 7月28日(金) 事務局・福祉・農業会館 6階会議室	
3	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 【チームリーダー・ 会場受講コース】	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、主任・係 長・課長等の役職にあ る福祉・介護職員 (保育所を除く)	30 【38】 【38】	8月17日(木) 8月18日(金) 大垣市情報工房	チームリーダー等の役割を遂行する ための基本を習得するとともにチ ームリーダーとしてのキャリアアップの 方向を示唆する
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 【チームリーダー・ Zoom受講コース】		80 【48】 【48】	9月21日(木) 9月22日(金) 事務局・福祉・農業会館 6階会議室	
4	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 【管理職員コース】	県内の社会福祉施設・市町 村社会福祉協議会に勤務 し、管理者またはそれらに準 ずる役職にある福祉・介護 職員 (保育所を除く)	30 【23】 【23】	9月27日(水) 9月28日(木) 大垣市情報工房	管理職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、管理 職員としてのキャリアアップの方向 を示唆する

(2) 課題別研修

No.	研 修 名	対象者	定員 (会場/Zoom) 【受講者数 (会場/Zoom)】	開催日 会場	目的
5	失敗しない 福祉職員マナー研修	経験年数概ね3年以 内の福祉施設・介護 サービス事業所に勤務 する職員	90(30/60) 【62(18/44)】	5月30日(火) 大垣市情報工房	社会人としての基本的な接遇マナー をはじめ、福祉や介護サービス提供 のための資質向上を図る
6	知って助かる リスクマネジメント研修	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する介 護職員、または管理・ 運営責任者等	130(40/90) 【113(36/77)】	6月5日(月) テクノプラザ	福祉・介護現場における事故防止 への取り組みと事故発生時の対応 を学ぶ 特に、平成30年10月、県高齢福祉 課において「岐阜県介護保険施設 等における事故発生の防止及び発 生時の対応マニュアル」が作成され たことを踏まえ、職場に持ち帰ること も含め、リスク管理について学ぶ
7	介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座① 【認知、感覚、運動等】	高齢者、障がい者(児・ 難病等を含む)施設・事 業所等に勤務する介 護職員	120(30/90) 【94(34/60)】	6月30日(金) 不二羽島文化センター	介護職が保健・医療の専門職と連 携し、利用者に適切なサービスを提供 するために必要な知識を習得する
	介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座② 【循環、呼吸、消化等】	高齢者、障がい者(児・ 難病等を含む)施設・事 業所等に勤務する介 護職員	80(30/50) 【83(34/49)】	7月21日(金) テクノプラザ	介護職が保健・医療の専門職と連 携し、利用者に適切なサービスを提供 するために必要な知識を習得する

No.	研 修 名	対象者	定員 (会場/Zoom) 【受講者数 (会場/Zoom)】	開催日 会場	目的
8	職員間のよい人間関係の 築き方研修	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する職 員	70(30/40) 【70(34/36)】	7月3日(月) 不二羽島文化センター	働く職員が広く心のコントロール手 法を学ぶとともに、管理・リーダー職 にとっては職場内の人間関係のトラ ブル解決の方策を見出し、離職防止 に努めることを目標にする
9	災害時に役立つ 介護技術研修【基礎編】	高齢者施設・介護サー ビス事業所に勤務する 経験年数概ね5年以 内の介護職員	80(30/50) 【55(16/39)】	8月21日(月) テクノプラザ	介護職員の災害時における役割や 対応を学ぶとともに、身近にあるも のを利用した介護技術を学びなが ら、平時からの災害に対する心構え を習得する
	災害時に役立つ 介護技術研修【応用編】	高齢者施設・介護サー ビス事業所に勤務する 経験年数概ね5年以 上のリーダー・管理職 クラスの介護職員	70(30/40) 【58(23/35)】	9月4日(月) 不二羽島文化センター	災害に備えた施設運営や多職種連 携・福祉避難所の運営等、管理者視 点からの災害対策について学ぶ
10	虐待にならない スピーチロック回避研修	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する職 員	90(30/60) 【118(52/66)】	10月20日(金) 不二羽島文化センター	利用者の行動を制限してしまう恐れ のある「スピーチロック」をなるべく使 わず、相手を受け入れる言葉に言 い換える方法を学び、虐待の予防に つなげる
11	すぐに身に付く 介護職員記録研修	高齢者・障がい者(児) 施設・介護サービス事 業所等に勤務する経 験年数概ね3年以内 の介護職員	100(30/70) 【65(26/39)】	10月6日(金) テクノプラザ	介護記録の意義を再認識するととも に、記録作成のポイントなど、必要 な知識や技術を具体的に習得する
12	失敗を次につなげる 問題解決スキルアップ研修	福祉施設・介護サービ ス事業所等に勤務する 経験年数概ね3年以 上の職員	80(30/50) 【70(21/49)】	10月11日(水) 大垣市情報工房	福祉施設や事業所において、これま での経験を振り返りながら、職場ぐ るみで問題解決(改善)を進める考 え方や方法について学び、より質の 高い福祉サービス提供につなげる
13	元気な職場 メンタルヘルス研修	福祉施設・介護サービ ス事業所等の管理者 および人事・労務管理 者等	70(30/40) 【51(21/30)】	11月16日(木) 不二羽島文化センター	メンタルヘルス(心の健康)の基礎 知識を学ぶとともに、心の健康促進 と不調の予防への対応策を学ぶこと により、職場や組織におけるメンタ ルヘルスマネジメント力の向上を図 る
14	学んで実践 クレーム対応研修	福祉施設・介護サービ ス事業所等に勤務する 職員	80(30/50) 【88(29/59)】	6月16日(金) テクノプラザ	クレームの予防、解決に向けた適切 な対応方法を学びながら、福祉施設 等事業者の資質の向上を図る
新 15	ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する職 員	80(30/50) 【63(29/34)】	9月11日(月) 不二羽島文化センター	「ナラティブ・アプローチ」の理論を学 び、福祉の現場で活用する手法を 身につけ、支援につなげることを目 標とする
16	みんながいいき 福祉の職場改善研修	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する経 験年数概ね5年以上 のリーダー・管理職ク ラスの職員	80(30/50) 【73(29/44)】	11月22日(水) 大垣市情報工房	福祉の職場において必要なリー ダーシップや業務改善方法を学び、 ワークライフバランスを実現する働 きやすい職場づくりを目指す。また、 人材育成のためのティーチングと コーチングの効率的・実践的なスキ ルと使い分けを学ぶ
17	ワンチームで ターミナルケア研修	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する介 護や看護の業務に従 事する職員	70(30/40) 【87(32/55)】	11月30日(木) 不二羽島文化センター	終末期を迎える利用者等が安心して 生活出来るよう、ターミナルケアに 取組むために必要な知識や技術を 習得する

令和5年度研修事業実施詳細

(1)福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

1 初任者コース

目 的	サービス提供者、チームの一員としての基本を習得するとともに、福祉職員としてのキャリアパスの方向を示唆する(無資格者には資格取得を推奨する)		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3年以内の福祉・介護職員(保育所を除く)		
実施期日	7月12日、13日	会 場	大垣市情報工房
定 員	30人	受講者	50人 (修了者 49人)
実施期日	8月30日、31日	会 場	完全オンライン型
定 員	70人	受講者	70人 (修了者 69人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
9:50 ~ 10:00	【1日目】 開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	基軸科目の講義と演習		
12:50 ~ 14:50	基礎科目の講義と演習		
15:00 ~ 17:00	重点科目の講義と演習		
9:30 ~ 11:30	【2日目】 啓発科目の講義と演習		
12:20 ~ 14:20	行動指針の策定		
14:30 ~ 16:30	キャリアデザインとアクションプランの策定		
16:30 ~ 16:40	修了証書交付(会場受講者のみ、Zoom受講者は後日郵送)		
講師			
社会福祉法人岐阜県福祉事業団 岐阜県立サニーヒルズみずなみ		施設長	櫛田 龍宏 氏
伏屋社会保険労務士事務所 株式会社中部人材育成センター		社会保険労務士	平下 和代 氏
社会福祉法人舟伏 工房はばたき		サービス管理責任者 所長	下川 斉晴 氏

2 中堅職員コース

目 的	中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得するとともに、中堅職員としてのキャリアアップの方向を示唆する		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3～5年程度で管理職を除く福祉・介護職員(保育所を除く)		
実施期日	8月9日、10日	会 場	大垣市情報工房
定 員	30人	受講者	43人 (修了者 41人)
実施期日	7月27日、28日	会 場	完全オンライン型
定 員	80人	受講者	70人 (修了者 68人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
9:50 ～ 10:00	【1日目】 開会・オリエンテーション		
10:00 ～ 12:00	基軸科目の講義と演習		
12:50 ～ 14:50	基礎科目の講義と演習		
15:00 ～ 17:00	重点科目の講義と演習		
9:30 ～ 11:30	【2日目】 啓発科目の講義と演習		
12:20 ～ 14:20	行動指針の策定		
14:30 ～ 16:30	キャリアデザインとアクションプランの策定		
16:30 ～ 16:40	修了証書交付(会場受講者のみ、Zoom受講者は後日郵送)		
講師			
社会福祉法人岐阜老人ホーム		理事長	林 武 氏
社会福祉法人井ノ口会 瑞光苑		施設長	河合 誠 氏
伏屋社会保険労務士事務所 株式会社中部人材育成センター		社会保険労務士	加藤 大輝 氏
社会福祉法人岐阜県福祉事業団 岐阜県立みどり荘		次長	坂井 友紀 氏

3 チームリーダーコース

目 的	チームリーダー等の役割を遂行するための基本を習得するとともにチームリーダーとしてのキャリアアップの方向を示唆する		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、主任・係長・課長等の役職にある福祉・介護職員（保育所を除く）		
実施期日	8月17日、18日	会 場	大垣市情報工房
定 員	30人	受講者	38人（修了者 38人）
実施期日	9月21日、22日	会 場	完全オンライン型
定 員	80人	受講者	48人（修了者 48人）
、 研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム（タイトル・講師名等）		
9:50 ～ 10:00	【1日目】 開会・オリエンテーション		
10:00 ～ 12:00	基軸科目の講義と演習		
12:50 ～ 14:50	基礎科目の講義と演習		
15:00 ～ 17:00	重点科目の講義と演習		
9:30 ～ 11:30	【2日目】 啓発科目の講義と演習		
12:20 ～ 14:20	行動指針の策定		
14:30 ～ 16:30	キャリアデザインとアクションプランの策定		
16:30 ～ 16:40	修了証書交付（会場受講者のみ、Zoom受講者は後日郵送）		
講師 社会福祉法人いぶき福祉会 社会福祉法人豊寿会 サンライフ彦坂 専務理事 北川 雄史 氏 施設長 瀬瀬 正浩 氏			

4 管理職員コース

目 的	管理職員としての役割を遂行するための基本を習得するとともに、管理職員としてのキャリアアップの方向を示唆する		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、管理者またはそれらに準ずる役職にある福祉・介護職員（保育所を除く）		
実施期日	9月27日、28日	会 場	大垣市情報工房
定 員	30人	受講者	23人（修了者 23人）
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム（タイトル・講師名等）		
	【1日目】		
9:50 ～ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ～ 12:00	基軸科目の講義と演習		
12:50 ～ 14:50	基礎科目の講義と演習		
15:00 ～ 17:00	重点科目の講義と演習		
	【2日目】		
9:30 ～ 11:30	啓発科目の講義と演習		
12:20 ～ 14:20	行動指針の策定		
14:30 ～ 16:30	キャリアデザインとアクションプランの策定		
16:30 ～ 16:40	修了証書交付		
	講師		
	中部学院大学	名誉教授	後藤 真澄 氏
	元岐阜県福祉人材総合支援センター長		堀江 誠 氏

(2) 課題別研修

5 失敗しない 福祉職員マナー研修

目 的	社会人としての基本的な接遇マナーをはじめ、福祉や介護サービス提供のための資質向上を図る		
対象者	経験年数概ね3年以内の福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	5月30日	会 場	大垣市情報工房
定 員	90人	受講者	62人(会場受講 18人 Zoom受講 44人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
9:50 ～ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ～ 12:20	講義・演習「介護の仕事に必要な背景と基礎知識」 「考えてみよう！～利用者の立場になる尊厳と自立支援～」		
12:20 ～ 13:20	昼食休憩		
13:20 ～ 15:50	講義・演習「介護職の役割と介護保険制度を学ぶ」「不適切ケアから学ぶ接遇・マナー」 「よくある事例から」		
15:50 ～ 16:10	まとめ・質疑応答		
講師 天晴れ介護サービス総合教育研究所株式会社 代表取締役 榊原 宏昌 氏			

6 知って助かる リスクマネジメント研修

目 的	福祉・介護現場における事故防止への取り組みと事故発生時の対応を学ぶ		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護職員、または管理・運営責任者等		
実施期日	6月5日	会 場	テクノプラザ
定員	130人	受講者	113人(会場受講 36人 Zoom受講 77人)
研 修 内 容			
時間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
10:10 ～ 10:20	開会・オリエンテーション		
10:20 ～ 12:00	講義Ⅰ「介護・福祉現場のリスクマネジメント」 ・介護福祉現場のリスクマネジメント活動の進め方 ・転倒、誤えん、誤薬など事故防止の具体策 ・事故発生時の対応		
12:00 ～ 13:00	昼食休憩		
13:00 ～ 14:15	講義Ⅱ「施設で取り組む虐待事故防止対策」 ・施設職員による虐待の原因分析 ・施設で取り組む虐待防止活動		
14:25 ～ 15:15	演習「虐待事例と防止対策の検討」 ・虐待事故の事例を使ってグループワーク		
15:15 ～ 15:30	質疑応答		
講師 株式会社安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏			

7 介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座

目 的	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する		
対象者	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員		
実施期日	①〈認知、感覚、運動等〉 6月30日	会 場	不二羽島文化センター
	②〈循環、呼吸、消化等〉 7月21日		テクノプラザ
定 員	120人	受講者	94人(会場受講 34人 Zoom受講 60人)
	80人		83人(会場受講 34人 Zoom受講 49人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
	①〈認知、感覚、運動等〉	②〈循環、呼吸、消化等〉	
9:50 ～ 10:00	開会・オリエンテーション	開会・オリエンテーション	
10:00 ～ 12:00	講義「精神・こころ(認知・言語・気分)」	講義「循環機能(心臓・血管・血圧・血液)」 「呼吸機能(気管・気管支・肺)」	
12:00 ～ 13:00	昼食休憩	昼食休憩	
13:00 ～ 16:00	講義 「運動機能(精神・筋肉・骨・関節)」 「感覚機能(皮膚・視覚・聴覚・ 平衡感覚・味覚・嗅覚)」	講義「消化・排泄機能(口腔・食道・胃・ 小腸・大腸・肝臓・胆のう・膵臓)」 「泌尿器機能(腎臓・尿管・膀胱・尿道)、 便や尿」	
講師 日本福祉大学中央福祉専門学校 介護福祉士科専任教員 学科長 板部 美紀子 氏			

8 職員間のよい人間関係の築き方研修

目 的	働く職員が広く心のコントロール手法を学ぶとともに、管理・リーダー職にとっては職場内の人間関係のトラブル解決の方策を見出し、離職防止に努めることを目標にする		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	7月3日	会 場	不二羽島文化センター
定 員	70人	受講者	70人(会場受講 34人 Zoom受講 36人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
9:50 ～ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ～ 12:00	講義「どうすれば信頼と希望と安心を職場にもたらす職員になれるか 支え合う関係をつくるために取り組むべきこと」		
12:00 ～ 13:00	昼食休憩		
13:00 ～ 15:00	演習「よりよい人間関係の構築に向けて」		
講師 日本女子大学 人間社会学部 教授 久田 則夫 氏			

9 災害時に役立つ介護技術研修

目 的	〈基礎編〉介護職員の災害時における役割や対応を学ぶとともに、身近にあるものを利用した介護技術を学びながら、平時からの災害に対する心構えを習得する 〈応用編〉災害に備えた施設運営や多職種連携・福祉避難所の運営等、管理者視点からの災害対策について学ぶ		
対象者	〈基礎編〉高齢者施設・介護サービス事業所に勤務する経験年数概ね5年以内の介護職員 〈応用編〉高齢者施設・介護サービス事業所に勤務する経験年数概ね5年以上のリーダー・管理職クラスの介護職員		
実施期日	基礎編 8月21日 応用編 9月 4日	会 場	テクノプラザ 不二羽島文化センター
定 員	基礎編 80人 応用編 70人	受講者	基礎編 55人(会場受講 16人 Zoom受講 39人) 応用編 58人(会場受講 23人 Zoom受講 35人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
	基礎編	応用編	
10:00 ～ 10:10 10:10 ～ 12:30	開会・オリエンテーション 講義・演習① 「災害基礎知識」 「災害サイクルに対応した支援」など 「ライフラインが停止した状態での対応」 動画視聴	開会・オリエンテーション 講義・演習① 「災害時に必要な自助意識」 「福祉避難所での支援」など 「福祉避難所の運営シミュレーション」	
12:30 ～ 13:30 13:30 ～ 16:20	昼食休憩 講義・演習② 「災害サイクルに対応した支援・続き」 「施設職員を想定した避難対応」	昼食休憩 講義・演習②③ 「BCP(事業継続計画)」 「重要業務の継続」 「自然災害の裁判事例」 「災害場面を想定した支援の検討」	
16:20 ～ 16:30	まとめ	まとめ	
講師 中部学院大学短期大学部 社会福祉学科 教授 高野 晃伸 氏			

10 虐待にならない スピーチロック回避研修

目 的	利用者の行動を制限してしまう恐れのある「スピーチロック」をなるべく使わず、相手を受け入れる言葉に言い換える方法を学び、虐待の予防につなげる		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	10月20日	会 場	不二羽島文化センター
定 員	90人	受講者	118 人(会場受講 52人 Zoom受講 66人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
9:50 ～ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ～ 12:00	〈職場環境とスピーチロックの関係性〉 ・高齢者虐待と児童虐待のデータから考える ・スピーチロックとは何か？ ・スピーチロック概要と背景 ・言葉の洗い出しワーク(状況カードの記入) ※放送禁止用語紹介 ・スピーチロックの言葉 ・虐待になり得る言葉		
12:00 ～ 13:00	昼食休憩		
13:00 ～ 13:40	〈要因分析〉 ・スピーチロック対処ポイントと言葉の言い換え ・真の原因はヒューマンエラー ・ヒューマンエラーの種類 ・起こり得る4つの要因 自己チェックシート ・スピーチロック防止 4つの視点 ・エラーグループ		
13:40 ～ 15:20	〈スピーチロック防止対策〉 ・表現方法を習得(言語表現と非言語表現) ・共感を得る言葉の使い方(言い換え、置き換え、選択の方法) ・回避をするためには未然防止 ・施設や事業所内で実施する取り組み方		
15:20 ～ 15:30	質疑応答		
講師 株式会社はあもにい 代表取締役 大野 晴己 氏			

11 すぐに身に付く 介護職員記録研修

目 的	介護記録の意義を再認識するとともに、記録作成のポイントなど、必要な知識や技術を具体的に習得する		
対象者	高齢者・障がい者(児)施設・介護サービス事業所等に勤務する経験年数概ね3年以内の介護職員		
実施期日	10月6日	会 場	テクノプラザ
定 員	100人	受講者	65人(会場受講 26人 Zoom受講 39人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タイトル ・ 講師名等)		
10:10 ～ 10:15	開会・オリエンテーション		
10:15 ～ 11:50	講義「介護現場における記録の意味」 ①介護記録の基礎知識 ②介護記録の必要性和重要度の理解 「令和3年介護報酬改定の確認事項」		
11:50 ～ 12:50	昼食休憩		
12:50 ～ 15:30	講義・演習「記録の作成と注意点」 ①記録項目の確認 ②項目の点検(書き方、注意点)と改善点を考える		
15:30 ～ 15:45	質疑応答・まとめ		
講師 株式会社ねこの手 代表取締役 伊藤 亜記 氏			

12 失敗を次につなげる 問題解決スキルアップ研修

目 的	福祉施設や事業所において、これまでの経験を振り返りながら、職場ぐるみで問題解決(改善)を進める考え方や方法について学び、より質の高い福祉サービス提供につなげる		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所等に勤務する経験年数概ね3年以上の職員		
実施期日	10月11日	会 場	大垣市情報工房
定 員	80人	受講者	70人(会場受講 21人 Zoom受講 49人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タイトル ・ 講師名等)		
9:50 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	講義 「チームケアと問題解決のあり方について」 ・チームケアの重要性の理解 ・チームケアを機能させるには 講師 社会福祉法人豊寿会 サンライフ彦坂 施設長 瀬瀬 正浩 氏		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 16:00	演習 「遭遇要因の分析と対応」 ・要因分析と解決に向けた対応 講師 伏屋社会保険労務士事務所 社会保険労務士 加藤 大輝 氏		

13 元気な職場 メンタルヘルス研修

目 的	メンタルヘルス(心の健康)の基礎知識を学ぶとともに、心の健康促進と不調の予防への対応策を学ぶことにより、職場や組織におけるメンタルヘルスマネジメント力の向上を図る		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所等の管理者および人事・労務管理者等		
実施期日	11月16日	会 場	不二羽島文化センター
定 員	70人	受講者	51人(会場受講 21人 Zoom受講 30人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タイトル ・ 講師名等)		
9:55 ～ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ～ 12:00	講義「介護職場のメンタルヘルスに関する現状」 「労務管理に必要な法的知識」 職場の安全配慮義務・精神障害の労災認定基準改正のポイント パワーハラスメント防止義務化(法改正)・職場のハラスメント対策		
12:00 ～ 13:00	昼食休憩		
13:00 ～ 16:00	講義・個人ワーク「メンタル不調者への実務的対応」 不調者の把握から職場復帰まで 「ストレスのセルフマネジメント」 ストレスと不安に負けない7つの習慣		
講師 人事労務コンサルティングOffice∞IDEA 代表 上柳 聡美 氏			

14 学んで実践 クレーム対応研修

目 的	クレームの予防、解決に向けた適切な対応方法を学びながら、福祉施設等事業者の資質の向上を図る		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所等に勤務する職員		
実施期日	6月16日	会 場	テクノプラザ
定 員	80人	受講者	88人(会場受講 29人 Zoom受講 59人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
10:20 ~ 10:30 10:30 ~ 12:00 12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 16:00	開会・オリエンテーション 講義1「クレーム対応担当者としての心構え」 ディスカッション現状分析「どのようなクレームが多いか」「原因は何か」 講義2「クレーム対応の基本」 昼食休憩 講義演習3「クレーム対応で一番大切な『聞き方』」 講義演習4「クレームを防ぐ話し方」 演習「事例検討&ロールプレイング」 講義演習5「組織で取り組み方」 講 師 株式会社ツクイスタッフ 専任講師 喜山 志津香 氏		

15 とともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修

目 的	「ナラティブ・アプローチ」の理論を学び、福祉の現場で活用する手法を身につけ、支援につなげることを目標とする		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	9月11日	会 場	不二羽島文化センター
定 員	80人	受講者	63人(会場受講 29人 Zoom受講 34人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
9:50 ~ 10:00 10:00 ~ 12:20 12:20 ~ 13:20 13:20 ~ 15:55 15:55 ~ 16:05	開会・オリエンテーション 講義・演習「ナラティブ・アプローチの意味と効果について」 昼食休憩 講義・演習「ナラティブ・アプローチの実践について」 質疑応答 講 師 駒澤大学 文学部 社会学科 社会福祉学専攻 教授 荒井 浩道 氏		

16 みんながいきいき 福祉の職場改善研修

目 的	福祉の職場において必要なリーダーシップや業務改善方法を学び、ワークライフバランスを実現する働きやすい職場づくりを目指す。また、人材育成のためのティーチングとコーチングの効率的・実践的なスキルと使い分けを学ぶ		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する経験年数概ね5年以上のリーダー・管理職クラスの職員		
実施期日	11月22日	会 場	大垣市情報工房
定 員	80人	受講者	73人(会場受講 29人 Zoom受講 44人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
9:50 ~ 10:00 10:00 ~ 12:00 12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 16:00	開会・オリエンテーション 演習・講義「福祉の職場に求められるリーダーシップとは?」「働きやすい仕組みづくり」 昼食休憩 演習・講義「ティーチング・コーチングとは?」 講 師 天晴れ介護サービス総合教育研究所株式会社 代表取締役 榊原 宏昌 氏		

17 ワンチームで ターミナルケア研修

目 的	終末期を迎える利用者等が安心して生活出来るよう、ターミナルケアに取り組むために必要な知識や技術を習得する		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護や看護の業務に従事する職員		
実施期日	11月30日	会 場	不二羽島文化センター
定 員	70人	受講者	87人(会場受講 32人 Zoom受講 55人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム (タ イ ト ル ・ 講 師 名 等)		
10:00 ～ 10:05	開会・オリエンテーション		
10:05 ～ 11:03	講義「地域で支える 本人や家族が満足する質の高い終末期ケア」理論編		
11:13 ～ 11:45	講義「地域で支える 本人や家族が満足する質の高い終末期ケア」実践編		
11:45 ～ 12:00	事例紹介「在宅ケア」「施設ケア」		
12:00 ～ 13:00	昼食休憩		
13:00 ～ 15:10	演習「居宅サービス計画書の作成」と発表		
15:15 ～ 16:00	講義「居宅サービス計画書」作成例の解説		
講師 中部学院大学 名誉教授(非常勤) 後藤 真澄 氏			
◇在宅ケア 株式会社にじむすび 代表取締役 渡辺 暁典 氏			
◇施設ケア 社会福祉法人元気寿会 特別養護老人ホーム葉栗の郷 生活相談員 福島 知諒 氏			

5 資 料

(1) 受講者の概要と傾向（アンケート結果より）

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程
課題別研修

(2) 受講者アンケート結果（抜粋）

※課題別研修より抽出

失敗しない 福祉職員マナー研修
知って助かる リスクマネジメント研修
介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座
職員間のよい人間関係の築き方研修
災害時に役立つ介護技術研修
虐待にならない スピーチロック回避研修
すぐに身に付く 介護職員記録研修
失敗を次につなげる 問題解決スキルアップ研修
元気な職場 メンタルヘルス研修
学んで実践 クレーム対応研修
ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修
みんながいきいき 福祉の職場改善研修
ワンチームで ターミナルケア研修

(3) 岐阜県福祉人材総合支援センター研修検討委員会規程

(1) 受講者の概要と傾向(アンケート結果より)

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

1 受講対象者・受講者数

研修名	初任者コース		中堅職員コース		チームリーダーコース		管理職員コース	総数
	会場	Zoom	会場	Zoom	会場	Zoom	会場のみ	
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3年以内の福祉・介護職員		県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3～5年程度で管理職を除く福祉・介護職員		県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、主任・係長・課長等の役職にある福祉・介護職員		県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、管理者またはそれらに準ずる役職にある福祉・介護職員	
受講者	50	70	43	70	38	48	23	342
アンケート回収数	49	42	40	55	36	45	23	290
回収率	98%	60%	93%	79%	95%	94%	100%	84.8%

2 受講者の所属先分野(複数回答) ※ ()内の数字はR4のデータ

分野	研修	全体	初任者コース	中堅職員コース	チームリーダーコース	管理職員コース
高齢者分野		45.1% (46.3%)	46.0% (45.8%)	44.1% (57.1%)	48.2% (52.5%)	42.3% (29.6%)
障がい者(児)分野		35.4% (34.3%)	30.0% (33.6%)	37.3% (27.6%)	39.8% (31.7%)	34.6% (44.4%)
児童・女性等分野		2.6% (1.7%)	2.0% (0.9%)	4.9% (1.9%)	3.6% (4.0%)	0.0% (0.0%)
社会福祉協議会		15.0% (13.9%)	20.0% (15.0%)	10.8% (11.4%)	6.0% (6.9%)	23.1% (22.2%)
その他		1.3% (3.8%)	1.0% (4.7%)	2.9% (1.9%)	1.2% (5.0%)	0.0% (3.7%)
回答なし		0.6% (-)	1.0% (-)	0.0% (-)	1.2% (-)	0.0% (-)

3 福祉・介護の仕事に従事している期間(現在の勤務先以外での期間を含む) ※ ()内の数字はR4のデータ

期間	研修	初任者コース	中堅職員コース	チームリーダーコース	管理職員コース
1年未満		31.9% (36.7%)	0.0% (1.0%)	0.0% (1.0%)	4.3% (0.0%)
1年以上2年未満		23.1% (27.6%)	1.1% (1.9%)	1.2% (0.0%)	0.0% (3.7%)
2年以上5年未満		28.6% (20.4%)	15.8% (13.5%)	1.2% (0.0%)	4.3% (3.7%)
5年以上10年未満		6.6% (12.2%)	43.2% (48.1%)	19.8% (28.3%)	13.0% (3.7%)
10年以上15年未満		5.5% (1.0%)	25.3% (31.7%)	37.0% (34.3%)	26.1% (25.9%)
15年以上		2.2% (1.0%)	14.7% (3.8%)	39.5% (36.4%)	52.2% (59.3%)
回答なし		2.2% (1.0%)	0.0% (0.0%)	1.2% (0.0%)	0.0% (3.7%)

受講者の所属と従事期間の傾向

◇昨年度はZoom受講者のアンケート回収率は90%以上であったが、今年度は全体でみると75%程度となった。

◇受講者の所属先分野は昨年度と同じ傾向で、高齢分野が4割、障がい者分野が3割、社協が2割程度となっている。

◇従事期間では管理職員コースで5年以上10年未満が13.0%と昨年度約3.5倍に増加しており、これから管理職を担う人材が多く受講したことがうかがえる。

4 受講者が有する福祉・介護の資格(複数回答) ※()内の数字はR4のデータ

研修 資格	初任者コース	中堅職員コース	チームリーダーコース	管理職員コース
社会福祉士	5.2% (8.1%)	8.1% (8.1%)	11.4% (9.8%)	12.8% (11.8%)
介護福祉士	23.3% (16.1%)	40.5% (37.6%)	34.9% (42.5%)	25.5% (27.5%)
介護支援専門員	3.4% (0.0%)	6.1% (4.7%)	7.4% (6.5%)	21.3% (13.7%)
介護職員初任者研修	19.0% (17.7%)	15.5% (20.1%)	13.4% (13.7%)	14.9% (7.8%)
社会福祉主事任用資格	9.5% (11.3%)	6.8% (8.1%)	10.7% (9.2%)	12.8% (13.7%)
理学療法士・作業療法士等	0.0% (0.0%)	0.7% (0.7%)	0.0% (2.0%)	0.0% (0.0%)
児童指導員任用資格	1.7% (2.4%)	2.7% (0.7%)	2.7% (1.3%)	0.0% (3.9%)
看護師・准看護師・保健師	2.6% (3.2%)	2.7% (2.0%)	2.7% (2.6%)	2.1% (3.9%)
その他	9.5% (11.3%)	11.5% (11.4%)	14.1% (9.8%)	8.5% (11.8%)
資格を取得していない	24.1% (27.4%)	4.7% (6.7%)	2.0% (2.0%)	2.1% (5.9%)
回答なし	1.7% (2.4%)	0.7% (0.0%)	0.7% (0.7%)	0.0% (0.0%)

受講者が有する資格の傾向

- ◇昨年度と比べて、無資格者の割合が減少した。
- ◇介護支援専門員の資格があると回答した受講者がすべての階層で昨年度よりも増加した。
- ◇資格を取得してないと回答した受講者が昨年度よりも減少した。

5 研修内容の評価(受講者アンケートで「非常に有益」と「有益」だったカリキュラムを掲載)

コース名	初任者コース		中堅職員コース	
受講形式	会場	Zoom	会場	Zoom
基軸科目	95.9%	97.6%	92.5%	92.7%
基礎科目	93.9%	100.0%	90.0%	94.5%
重点科目	93.9%	100.0%	92.5%	90.9%
啓発科目	95.9%	97.6%	92.5%	90.9%
行動指針	95.9%	97.6%	95.0%	92.7%
キャリアデザイン	95.9%	100.0%	90.0%	92.7%

コース名	チームリーダーコース		管理職員コース
受講形式	会場	Zoom	会場
基軸科目	88.9%	97.8%	91.3%
基礎科目	91.7%	100.0%	91.3%
重点科目	88.9%	88.9%	91.3%
啓発科目	86.1%	91.1%	91.3%
行動指針	88.9%	97.8%	87.0%
キャリアデザイン	83.3%	100.0%	91.3%

- ◇今年度はオンライン受講者の評価がおおむね高評価となっている。

課題別研修

1 受講対象者・受講者数

研修名	失敗しない 福祉職員 マナー研修	知って助かる リスク マネジメント研修	介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座 ①	介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座 ②	職員間のよい 人間関係の築き方 研修
対象者	経験年数概ね 3年以内の福 祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 介護職員、また は管理・運営責 任者等	高齢者、障がい 者(児・難病等 を含む)施設・ 事業所等に勤 務する介護職 員	高齢者、障がい 者(児・難病等 を含む)施設・ 事業所等に勤 務する介護職 員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員
受講者	62	113	94	83	70
アンケート回収数	58	109	82	75	64
受講方法(人数)	会場(18)・Zoom(44)	会場(36)・Zoom(77)	会場(34)・Zoom(60)	会場(34)・Zoom(49)	会場(34)・Zoom(36)

研修名	災害時に役立つ 介護技術研修 〈基礎編〉	災害時に役立つ 介護技術研修 〈応用編〉	虐待にならない スピーチロック 回避研修	すぐに身に付く 介護職員 記録研修	失敗を次につなげる 問題解決 スキルアップ研修
対象者	高齢者施設・介 護サービス事 業所に勤務す る経験年数概 ね5年以内の 介護職員	高齢者施設・介 護サービス事 業所に勤務す る経験年数概 ね5年以上の リーダー・管理 職クラスの介護 職員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員	高齢者・障がい 者(児)施設・介 護サービス事 業所等に勤務 する経験年数 概ね3年以内 の介護職員	福祉施設・介護 サービス事業 所等に勤務す る経験年数概 ね3年以上の 職員
受講者	55	58	118	65	70
アンケート回収数	49	51	109	51	59
受講方法(人数)	会場(16)・Zoom(39)	会場(23)・Zoom(35)	会場(52)・Zoom(66)	会場(26)・Zoom(39)	会場(21)・Zoom(49)

研修名	元気な職場 メンタルヘルス 研修	学んで実践 クレーム対応研修	ともに語り合っ て支える ナラティブ・ アプローチ研修	みんながいきいき 福祉の職場改善 研修	ワンチームで ターミナルケア 研修	総数
対象者	福祉施設・介護 サービス事業 所等の管理者 および人事・労 務管理者等	福祉施設・介護 サービス事業 所等に勤務す る職員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 職員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 経験年数概ね 5年以上のリー ダー・管理職ク ラスの職員	福祉施設・介護 サービス事業 所に勤務する 介護や看護の 業務に従事す る職員	
受講者	51	88	63	73	87	1,150
アンケート回収数	43	81	60	62	76	1,029 (回収率 89%)
受講方法(人数)	会場(21)・Zoom(30)	会場(29)・Zoom(59)	会場(29)・Zoom(34)	会場(29)・Zoom(44)	会場(32)・Zoom(55)	会場(434)・Zoom(716)

受講者とアンケート回収数の傾向

◇会場受講者は研修終了後、会場でアンケート回収を行うのでほぼ100%の回収となった。Zoom受講者は回収率90%を超える研修がほとんどだが、一部2人で1台のパソコンを使用して受講する事業所があったことから、全体の回収率は昨年度と比較すると若干減少している。

◇昨年度、会場受講とZoom受講の割合はおよそ3:7であったが、本年度は4:6と会場受講者の割合が高くなった。

2 受講者の所属先分野（複数回答）

分野	研修名 失敗しない 福祉職員 マナー研修	知って助かる リスク マネジメント研修	介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座 ①	介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座 ②	職員間のよい 人間関係の築き方 研修
高齢者分野	52.0%	50.3%	68.7%	71.9%	57.6%
障がい者分野	36.0%	44.9%	27.3%	20.2%	34.2%
身体障がい者分野	12.0%	13.6%	10.1%	6.7%	11.8%
知的障がい者分野	16.0%	21.1%	11.1%	10.1%	15.3%
精神障がい者分野	8.0%	10.2%	6.1%	3.4%	7.1%
児童等分野	2.7%	0.7%	0.0%	1.1%	3.5%
社会福祉協議会	6.7%	2.7%	3.0%	4.5%	3.5%
その他	2.7%	1.4%	1.0%	2.2%	1.2%

分野	研修名 災害時に役立つ 介護技術研修 〈基礎編〉	災害時に役立つ 介護技術研修 〈応用編〉	虐待にならない スピーチロック 回避研修	すぐに身に付く 介護職員 記録研修	失敗を次につなげる 問題解決 スキルアップ研修
高齢者分野	65.0%	67.2%	58.8%	67.2%	50.0%
障がい者分野	23.3%	18.9%	36.0%	18.9%	33.4%
身体障がい者分野	6.7%	6.9%	12.5%	6.9%	16.7%
知的障がい者分野	13.3%	8.6%	15.4%	10.3%	14.1%
精神障がい者分野	3.3%	3.4%	8.1%	1.7%	2.6%
児童等分野	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%
社会福祉協議会	8.3%	12.1%	4.4%	10.3%	11.5%
その他	3.3%	1.7%	0.7%	3.4%	1.3%

分野	研修名 元気な職場 メンタルヘルス 研修	学んで実践 クレーム対応研修	ともに語り合って 支える ナラティブ・ アプローチ研修	みんながいきいき 福祉の職場改善 研修	ワンチームで ターミナルケア 研修
高齢者分野	40.7%	42.3%	41.6%	49.4%	67.0%
障がい者分野	44.1%	46.3%	40.3%	40.6%	25.3%
身体障がい者分野	15.3%	15.4%	15.6%	16.5%	11.0%
知的障がい者分野	18.6%	19.5%	19.5%	20.3%	12.1%
精神障がい者分野	10.2%	11.4%	5.2%	3.8%	2.2%
児童等分野	3.4%	5.7%	3.9%	2.5%	0.0%
社会福祉協議会	8.5%	5.7%	5.2%	6.3%	5.5%
その他	3.4%	0.0%	9.1%	1.3%	2.2%

3 福祉・介護の仕事に従事している期間（現在の勤務先以外での期間を含む）

研修名 期間	失敗しない 福祉職員 マナー研修	知って助かる リスク マネジメント研修	介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座 ①	介護職が 知っておきたい 医学知識基礎講座 ②	職員間のよい 人間関係の築き方 研修
1年未満	31.0%	3.7%	4.9%	2.7%	3.1%
1年以上2年未満	13.8%	0.9%	3.7%	4.0%	1.6%
2年以上5年未満	29.3%	7.3%	24.4%	14.7%	14.1%
5年以上10年未満	15.5%	26.6%	29.3%	28.0%	20.3%
10年以上15年未満	5.2%	29.4%	20.7%	33.3%	28.1%
15年以上	5.2%	32.1%	17.1%	17.3%	31.3%
回答なし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%

研修名 期間	災害時に役立つ 介護技術研修 〈基礎編〉	災害時に役立つ 介護技術研修 〈応用編〉	虐待にならない スピーチロック 回避研修	すぐに身に付く 介護職員 記録研修	失敗を次につなげる 問題解決 スキルアップ研修
1年未満	2.0%	0.0%	2.8%	15.7%	0.0%
1年以上2年未満	12.2%	2.0%	4.6%	13.7%	0.0%
2年以上5年未満	22.4%	5.9%	14.7%	17.6%	8.5%
5年以上10年未満	12.2%	17.6%	22.0%	13.7%	35.6%
10年以上15年未満	36.7%	33.3%	25.7%	21.6%	33.9%
15年以上	14.3%	41.2%	30.3%	17.6%	22.0%
回答なし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

研修名 期間	元気な職場 メンタルヘルス 研修	学んで実践 クレーム対応研修	ともに語り合っ て支える ナラティブ・ アプローチ研修	みんながいいき 福祉の職場改善 研修	ワンチームで ターミナルケア 研修
1年未満	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%
1年以上2年未満	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	1.3%
2年以上5年未満	2.3%	9.9%	5.0%	6.5%	7.9%
5年以上10年未満	20.9%	24.7%	23.3%	14.5%	22.4%
10年以上15年未満	30.2%	29.6%	31.7%	37.1%	31.6%
15年以上	44.2%	35.8%	35.0%	41.9%	36.8%
回答なし	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

受講者の所属と従事期間の傾向

◇15研修のうちの5研修で高齢者分野と障がい者分野が同数程度の受講数となった。

◇マナー研修以外は従事期間が10年以上の受講者が多数となる傾向であった。

(2) 受講者アンケート結果 (抜粋)

失敗しない 福祉職員マナー研修

受講者数	62	回収率	93.5%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について (複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	0	0.0%
事務長	0	0.0%	その他	13	22.0%
管理者	0	0.0%	回答なし	0	0.0%
主任	2	3.4%	回答数	59	100.0%
介護職員	44	74.6%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	25	43.1%
有益だった	29	50.0%
少しは有益だった	3	5.2%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	1	1.7%
回答数	58	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 「会話はケアの一つである」ということがとても印象に残っています。日常会話、挨拶の重要性を改めて感じました。
- ◇ 接遇とは何かという基本的な事理解、接遇につなげるために必要な仕事・相手・利用者等の理解、また、違う職種の方とグループワークをすることで違う視点だったり、交流ができるので良かったと思います。
- ◇ 言葉遣いや敬語の使い方について改めて学ぶ機会になり、良かったです。介護・医療関係の仕事をしていると、一般的なビジネスマナーやスキルを学んでこなかったり、経験する機会が限られているように感じるため、定期的などの立場においても研修を受ける必要性を感じました。

知って助かる リスクマネジメント研修

受講者数	113	回収率	96.5%
------	-----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について (複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	2	1.6%
事務長	1	0.8%	その他	21	16.8%
管理者	9	7.2%	回答なし	1	0.8%
主任	18	14.4%	回答数	125	100.0%
介護職員	73	58.4%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	61	56.0%
有益だった	44	40.4%
少しは有益だった	3	2.8%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	1	0.9%
回答数	109	100.1%

受講者の感想等

- ◇ 全ての内容が役に立ちましたが、特に事故防止の基礎知識と、効果が上がる事故防止活動。虐待認識のないいたずら行為からおこる虐待の内容が為になりました。
- ◇ ミスの原因は職員にあると思っていましたが、ミスが発生しても事故に繋がらない為の仕組み作りを知り自分達を守る為にも職場内で共有したいと思います。
- ◇ 具体的な対策、マニュアルの作り方、虐待の事例などを知ることができよかった。施設として取り組むべき課題を多くみつけることができた。

介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座①【認知、感覚、運動等】

受講者数	94	回収率	87.2%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	1.2%	ケアマネ	2	2.3%
事務長	0	0.0%	その他	8	9.3%
管理者	4	4.7%	回答なし	0	0.0%
主任	3	3.5%	回答数	86	100.1%
介護職員	68	79.1%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	39	47.6%
有益だった	37	45.1%
少しは有益だった	5	6.1%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	1	1.2%
回答数	82	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 身体機能や構造や精神、運動機能を理解することで、入居者様とのかかわり方や対応の仕方を考えさせられることが多かった。
- ◇ 認知症の方への関わり方やお気持ち、身体の動かし方等とても勉強になりました。今後のケアに活かしていきます。
- ◇ 加齢による脳の変化によってどのようなことが起こるか、と脳の病気についても学習することができた。緊急時の観察ポイントを詳しく知ることができた。
- ◇ 資料がとてもいいので、家に帰ってから復習したい。

介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座②【循環、呼吸、消化等】

受講者数	83	回収率	90.4%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	1.3%	ケアマネ	4	5.0%
事務長	2	2.5%	その他	5	6.3%
管理者	2	2.5%	回答なし	1	1.3%
主任	5	6.3%	回答数	80	100.2%
介護職員	60	75.0%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	44	58.7%
有益だった	28	37.3%
少しは有益だった	2	2.7%
ほとんど有益でなかった	1	1.3%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	75	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 誤嚥に関するリスクと観察、体位ドレナージについてとても参考になりました。職場にてムセ込みや誤嚥のリスクが高い方が増えており大変勉強になりました。
- ◇ 加齢による変化や利用者に多い病気と連携のための観察や対応といった、一番知りたかったことが、今回の研修で知ることができ、大変満足できました。
- ◇ 講師の先生の実体験に基づいた情報を知ることができ、知識として知るだけではなく実際の支援の現場を想像しながら学べたところが大変良かったです。

職員間のよい人間関係の築き方研修

受講者数	70	回収率	91.4%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	1.5%	ケアマネ	1	1.5%
事務長	0	0.0%	その他	10	14.9%
管理者	5	7.5%	回答なし	0	0.0%
主任	7	10.4%	回答数	67	100.0%
介護職員	43	64.2%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	35	54.7%
有益だった	28	43.8%
少しは有益だった	1	1.6%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	64	100.1%

受講者の感想等

- ◇ 気づき力は時間の経過とともに低下しやすいから、その分チームの話し合い、連携が大事なことや、自分がつまずく時はまずは自分を愛して認める所から始めるなどなるほどと思う内容が多々あった。
- ◇ 今の施設の現状にピッタリだったので、今後どのようにして、チームワークを大切にしたり、スタッフ間の人間関係について学ぶことができ、実践的な内容だったので良かったです。
- ◇ 午後の講義で、それぞれの発表に対し、講師の方が丁寧にプラスのコメントを述べられており、ほめ言葉をたくさん聞き続けているうちに、自然と自分が笑顔になっているのに気づきました。

災害時に役立つ介護技術研修〈基礎編〉

受講者数	55	回収率	89.1%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	2	4.0%
事務長	1	2.0%	その他	3	6.0%
管理者	1	2.0%	回答なし	0	0.0%
主任	3	6.0%	回答数	50	100.0%
介護職員	40	80.0%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	24	49.0%
有益だった	22	44.9%
少しは有益だった	2	4.1%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	1	2.0%
回答数	49	100.0%

受講者の感想等

- ◇ ライフラインが停止した時の知識を学ぶことができました。また、災害の頻度が増加していく中で、介護現場での避難対応が求められることを改めて学ぶことができました。
- ◇ 演習を行う事で、「どうしたらいいんだろう」と考え、又答えが出てこない事も気付かされたました。繰り返し演習を行い、自分たちの地域・事業所に合わせた準備が大切だと思いました。
- ◇ 災害時の対応をケースバイケースで説明されていたところと、床からの移乗方法や床から20センチは危険な雑菌がある事など、とても参考になりました。

災害時に役立つ介護技術研修〈応用編〉

受講者数	58	回収率	87.9%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	1.7%	ケアマネ	4	6.7%
事務長	1	1.7%	その他	7	11.7%
管理者	3	5.0%	回答なし	0	0.0%
主任	9	15.0%	回答数	60	100.1%
介護職員	35	58.3%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益であった	21	41.2%
有益であった	24	47.1%
少しは有益であった	4	7.8%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	2	3.9%
回答数	51	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 日ごろから災害時を想定することは困難だが、いつ起きても対応できるようにしなければいけないと感じた。避難訓練とともに施設のBCPを確認して、スタッフとして何ができるのかを考えることができた。
- ◇ 自分の施設が災害に遭った時に利用者をどうするのか等は考えているが、福祉避難所としてどう行動していけばいいのか、考えるきっかけになった。
- ◇ 支援に対する基本(自助力を大切にする)をあらためて考える事が出来ました。災害に対しての計画をいろんなケースに合わせて考える必要性を感じました。

虐待にならない スピーチロック回避研修

受講者数	118	回収率	92.4%
------	-----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	3	2.6%
事務長	1	0.9%	その他	17	14.7%
管理者	2	1.7%	回答なし	1	0.9%
主任	4	3.4%	回答数	116	100.1%
介護職員	88	75.9%			

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	53	48.6%
有益だった	46	42.2%
少しは有益だった	8	7.3%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	2	1.8%
回答数	109	99.9%

受講者の感想等

- ◇ スピーチロックは勉強すれば直せるのかなと思っていましたが、心理面や業務量、焦りなどから出てしまうこともあることが分かりました。相手の事を考えた声かけを意識したいです。
- ◇ 非言語表現力アップ1分間242文字の普段の話す速度が速いことを理解した。スピーチロック防止の4つの視点等も勉強になった。
- ◇ 自分の感情で話すのではなく、相手の気持ちに立って考える事、また、相手が行動する言葉掛けをするという事を学びました。言葉で傷つけてしまうこともあるので、自分の言葉を大切に支援をしていきます。

すぐに身に付く 介護職員記録研修

受講者数	65	回収率	78.5%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	1	1.8%
事務長	1	1.8%	その他	7	12.3%
管理者	1	1.8%	回答なし	1	1.8%
主任	5	8.8%	回答数	57	100.2%
介護職員	41	71.9%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	28	54.9%
有益だった	21	41.2%
少しは有益だった	0	0.0%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	2	3.9%
回答数	51	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 記録の書き方だけでなく、記録を書く意義や記録を残すことでご利用者さまの生きた証を残すという素晴らしいことを学ばせていただきました。
- ◇ 実績記録票が作業伝票になってました。5W1Hの法則で記録することをヘルパーに伝達し共有します。記録がリスクマネジメントに繋がっている大事な作業と思いこれからも気を付けていきます。
- ◇ 「記録は大切」ということは、職場の先輩から何度も言われていたが、どのように大切なのかは分かっていませんでした。今回内容を具体的に書くこと、患者様の言動を書くことが、とても大切だということを学びました。

失敗を次につなげる 問題解決スキルアップ研修

受講者数	70	回収率	84.3%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	2	3.1%
事務長	0	0.0%	その他	7	10.9%
管理者	2	3.1%	回答なし	0	0.0%
主任	7	10.9%	回答数	64	99.9%
介護職員	46	71.9%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	22	37.3%
有益だった	34	57.6%
少しは有益だった	3	5.1%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく有益でなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	59	100.0%

受講者の感想等

- ◇ アクションプランなど自分の職場では使ったことのない方法で問題解決を行う体験をしたがとても分かりやすかったので取り入れたい。
- ◇ 問題解決するにあたり、本研修の演習で使った用紙に細かく達成するための手段、方法など書き出していくと明確になると分かった。そうするといずれマニュアルにしやすいということも知れて良かった。
- ◇ 問題意識を持ち解決するためにはチームで意見交流や情報の共有する大切さが大事なことが分かった。職場でもこの研修が生かせるように周知したい。

元気な職場 メンタルヘルス研修

受講者数	51	回収率	84.3%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	2.0%	ケアマネ	1	2.0%
事務長	1	2.0%	その他	15	30.6%
管理者	10	20.4%	回答なし	0	0.0%
主任	8	16.3%	回答数	49	99.8%
介護職員	13	26.5%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	19	44.2%
有益であった	22	51.2%
少しは有益であった	1	2.3%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役にたたなかった	0	0.0%
回答なし	1	2.3%
回答数	43	100.0%

受講者の感想等

- ◇ ストレスへの対応の仕方が参考になった。自分では自然にできていたことだったので、自己覚知になった。他職員にもこの対応の仕方を伝え、自分の状況が今どうであるか確認してもらえそうです。
- ◇ メンタル不調者への対応に適した就業規則のつくり方やストレスのセルフマネジメントを学ぶことができて良かったです。不安とストレスに悩まない7つの習慣を身につけて元気な職場を目指したいです。
- ◇ パワハラの実例は参考になりました。今一度、職場でパワハラやメンタルヘルスについて、どこまで取り組んでいるのか、法人なのか事業所なのか色々考えさせられました。

学んで実践 クレーム対応研修

受講者数	88	回収率	92.0%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	2	2.1%	ケアマネ	9	9.6%
事務長	0	0.0%	その他	29	30.9%
管理者	8	8.5%	回答なし	1	1.1%
主任	13	13.8%	回答数	94	100.0%
介護職員	32	34.0%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益であった	48	59.3%
有益であった	32	39.5%
少しは有益であった	1	1.2%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役にたたなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	81	100.0%

受講者の感想等

- ◇ クレームの対応の仕方、感じよく話す具体的な言い換えなど、具体的にすぐに生かせると思った。
- ◇ クレーム対応の基本で、解決策を提示する際は相手のメリット、リスクの回避に結び付けて伝える事がポイントだという事を教えていただき、今後このようなことを考えながら対応していけるといいと思いました。
- ◇ 表情や聞き方、言葉の表現を変えることで受け取り方が変わることがわかった。相手にストレスを加えないように相手に関心を持ち、クレームを防げるようにしていきたい。

ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修

受講者数	63	回収率	95.2%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	1.5%	ケアマネ	3	4.5%
事務長	2	3.0%	その他	13	19.7%
管理者	3	4.5%	回答なし	0	0.0%
主任	6	9.1%	回答数	66	99.9%
介護職員	38	57.6%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益であった	36	60.0%
有益であった	21	35.0%
少しは有益であった	3	5.0%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役にたたなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%
回答数	60	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 自分の価値観を押し付けない、相手のことをよく知ろうとする姿勢は介護をする上でとても大事な事だと思いました。
- ◇ 何が語られたかだけでなく、どのように語られたか、なにが語られなかったかに注目すること。会話を続けること。相手を知ろうとすること。専門性を出す必要はないことなど、支援の技法とともに意識していくことについて学べて、とても勉強になりました。
- ◇ 新しいアプローチ方法を学ぶことができ、とても新鮮な気持ちで聞くことができました。自分のこれまでの固定概念を一度こわして、今日習ったことをもう1度自分の中で整理したいと思いました。

みんながいきいき 福祉の職場改善研修

受講者数	73	回収率	84.9%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	2	2.7%	ケアマネ	1	1.4%
事務長	0	0.0%	その他	17	23.0%
管理者	7	9.5%	回答なし	0	0.0%
主任	12	16.2%	回答数	74	100.1%
介護職員	35	47.3%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益であった	41	66.1%
有益であった	17	27.4%
少しは有益であった	3	4.8%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役にたたなかった	0	0.0%
回答なし	1	1.6%
回答数	62	99.9%

受講者の感想等

- ◇ まわりの方の成長を望むなら、まず自分を見直す事の大切さを知りました。今回の研修でまずは自分が成長する事を目指したいと思います。そこから職員間の風通しを今以上に良くしていけたらと思います。
- ◇ 実際に現場で役立てられそうなコミュニケーション方法や面談方法について知ることができた。
- ◇ ルールやコミュニケーションの重要性を再確認できた。いかに職員の意見を聞き出し、自発的に考える力を育てるのが大切か、知ることができた。

ワンチームで ターミナルケア研修

受講者数	87	回収率	87.4%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	ケアマネ	4	4.5%
事務長	0	0.0%	その他	19	21.6%
管理者	6	6.8%	回答なし	0	0.0%
主任	6	6.8%	回答数	88	99.9%
介護職員	53	60.2%			

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益であった	38	50.0%
有益であった	34	44.7%
少しは有益であった	3	3.9%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
まったく役に立たなかった	0	0.0%
回答なし	1	1.3%
回答数	76	99.9%

受講者の感想等

- ◇ 看取りについて実際の映像が流れたことで現実味が増し、改めて看取りに対する自身の考え方や利用者への接し方を再認識することができた。
- ◇ スタッフ不足で満足なターミナルケアが実施出来ない中、本当に必要なニーズのみに絞ってケアすることもターミナルケアとなると理解が出来た。
- ◇ 改めてターミナルケアにおいて、本人・家族様のご意向が大切になること、本人・家族様が満足していただくためには多職種が一丸となり連携していくことがよりよい質の高いターミナルケアに繋がるんだということ学びました。

岐阜県福祉人材総合支援センター研修検討委員会規程

(目的)

第1条 岐阜県福祉人材総合支援センターにおける社会福祉事業に従事する者等に対する各種研修の企画及び実施その他体系的な研修実施に付随する必要な事業を円滑かつ効果的に実施するため、研修検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(委員会の役割)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討する。

- (1) 研修内容の計画に関すること
- (2) 研修方法の課題とその解決に関すること
- (3) 研修システムの運用に関すること
- (4) その他必要な事項

(委員会の設置等)

第3条 委員会は、10名以内の委員をもって構成する。

- 2 委員は、社会福祉関係者、学識経験者、行政関係者の中から岐阜県社会福祉協議会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。
- 3 委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 委員会に、委員の互選により委員長及び副委員長各1名を置く。
- 5 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第4条 委員会は会長が招集し、委員長がその議長となる。

- 2 委員長は、協議に必要があると認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求めることができる。

(その他)

第5条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、会長が別に定める。

附則

この規程は、平成30年12月13日から施行する。

委員構成団体、機関名（五十音順）

一般社団法人岐阜県知的障害者支援協会
岐阜県介護研修センター
岐阜県健康福祉部地域福祉課
岐阜県児童福祉協議会
岐阜県社会福祉法人経営者協議会

岐阜県身体障害者福祉施設協議会
岐阜県老人福祉施設協議会
岐阜県老人保健施設協会
公益財団法人介護労働安定センター
特定非営利活動法人岐阜県グループホーム協議会